

米国環境保護庁  
ワシントン D.C 20460

大気放射局

2013年8月28日

データセンター用ストレージ製造事業者もしくは関係各位：

米国環境保護規制庁(EPA)は、ENERGY STARデータセンター用ストレージ仕様のバージョン1.0確定版およびENERGY STARデータセンター用ストレージ試験方法の確定版を各位に提示する。EPAは、本仕様の改訂作業に対し長年にわたり多大の時間と労力を費やし貢献されている多くの関係者に感謝する。ENERGY STARデータセンター用仕様バージョン1.0の発効日は、2013年12月2日である。本レターでは、新仕様の主要な特長と、製品を認証するためのプロセスの概要に焦点を当てている。

データセンター用ストレージ機器のエネルギー効率を明確にすることにより、データセンター所有者や運用者が製品を選定する際の助けとなる。エネルギー効率の良い製品は、所有者や運用者のエネルギー予算を削減し、製造事業者が販売量を増大させる助けとなり、データセンターのエネルギー消費量—全米の電気消費量の2%を超える消費量と算定—を削減する。ENERGY STARデータセンター用ストレージ仕様により、現在コンピュータサーバーおよび無停電電源(UPS)仕様を含む、一連の(the suite of) ENERGY STARデータセンター用機器仕様を向上させる。

更に、本仕様では：

- ストレージ装置の均質および非均質な構成 を共に許容する製品群に対するアプローチを導入している。
- 電源、容量最適化手法、および標準パフォーマンスデータ測定と出力に焦点を当てた要件を含めてある。
- 追加の試験負荷と代表的な試験データとのバランスを取って、ストレージ製品の耐用期間にわたり新しいストレージ装置および他のシステムの改良を組み入れた製品群内での変形を許容している。

仕様バージョン1.0では製品は全て ストレージネットワーク産業協会(SNIA) Emerald™電力効率測定仕様V2.0.2を用いて試験しデータを提出することを要求している。

EPAは、データセンター用ストレージ仕様バージョン1.0の最終草稿版への関係者のコメントを5件受け取った。コメントは、主として明確化を要求したもの、誤植(typos)を指摘したもの、および仕様に用いる用語に対する微小な調整を示唆したもの等である。これに対応すべく、本仕様の確定版では、これらの本質的ではない事項も訂正している。関係者のコメント、本仕様の草稿版、および関連資料は、「データセンター用ストレージ」へのリンクによりENERGY STARウェブサイト[www.energystar.gov/NewSpecs](http://www.energystar.gov/NewSpecs)で見ることができる。

### 次のステップ

ENERGY STARデータセンター用ストレージ仕様バージョン1.0の発効日は**2013年12月2日**である。

データセンター用ストレージプログラムに対する応募をするためには、ENERGY STARプログラムが初めての製造事業者は、 パートナリシップ協約を提出することができ、既にパートナーである製造事業者は、新しい責任参加書式を[join@energystar.gov](mailto:join@energystar.gov)に提出することができる。このプロセスに関する情報

は、[www.energystar.gov/join](http://www.energystar.gov/join)を参照すること。

認証機関(CB)は、現在EPA認定に対する応募を開始することができる。EPAは、最優先で応募のレビューを行い、認定に達する場合にはCBに通知する。

ENERGY STARデータセンター用ストレージプログラムに対するEPA認定を取得したい第三者研究機関に大しては、まだ有資格の認定を得ていない場合には、その有資格取得プロセスを始めることを奨励する。直接(First-party)研究機関で未だ資格を得ていない研究機関は、EPAが認定したCBが運営し、立会もしくは監督指導した試験プログラムに参加する場合には、試験を行うことができる。詳細情報は、[www.energystar.gov/testingandverification](http://www.energystar.gov/testingandverification)を参照のこと。

### **第三者認証**

注意として、新製品はすべてENERGY STAR 認証としてラベル表示し、市販する前に、EPAが認定したCBにより認証されなければならない。認証要件を全て達成すると、CBがパートナーに当該製品がENERGY STAR認証されたことを通知し、認証された製品のデータをEPAに提出し、STARウェブサイトに掲示する。第三者認証プログラムについての詳細情報は、[www.energystar.gov/3rdPartyCert](http://www.energystar.gov/3rdPartyCert)を参照のこと。

EPAは、本仕様改訂作業において意見を出した関係者に感謝し、貴社の省エネ型データセンター用ストレージ製品を認証し、市販する貴社と共に作業することを期待している。質問については、EPAのRJ Meyers([Meyers.Robert@epa.gov](mailto:Meyers.Robert@epa.gov)、もしくは 202-343-9923)または、ICF InternationalのJohn Clinger([John.Clinger@icfi.com](mailto:John.Clinger@icfi.com)、もしくは 215-967-9407)に連絡すること。

ENERGY STARの継続的な支持に感謝する。

Sincerely,

Robert Meyers

Product Manager, ENERGY STAR Data Center Storage

以上